

令和6年9月10日

建設関連企業ご担当者 各位

国土交通省大臣官房技術調査課
環境安全・地理空間情報技術調整官
国土技術政策総合研究所社会資本マネジメント研究センター
建設経済・環境研究室長

我が国建設関連企業の有する脱炭素化・低炭素化技術について (調査依頼)

平素より国土交通省行政に多大なご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
脱炭素社会の実現は世界的な課題となっており、我が国としても 2030 年度 46%削減、
2050 年カーボンニュートラルの目標実現に向けて取り組むこととしております。

国土交通省としても、建設現場のカーボンニュートラル化を目指し取組を進めていく
こととしておりますが、具体の取組を企画立案するにあたっては建設関連企業が有する
脱炭素化技術に関する情報が大変に重要となるところです。

つきましては、下記アンケートを実施いたしますので、ご多用の折とは思いますが、
ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、令和4年度に同様のアンケート調査を実施していますが、今回のアンケート調
査では新たな設問がございますので、令和4年度にお答えいただいた脱炭素化・低炭素
化技術についても、改めてご回答をお願いいたします。

記

1. 調査件名

我が国の建設関連企業の有する脱炭素化・低炭素化技術について

2. 調査内容

以下の各項目について調査を実施

問1	建設分野における低炭素化・脱炭素化に資する技術について (会社名、回答者連絡先、対象技術名)
問2	従来の標準的な技術・工法等との比較について (活動量、排出原単位、コスト)
問3	脱炭素化・低炭素化技術におけるCO2排出量の算出について (活動量、排出原単位、第三者認証)
問4	ヒアリングを通じた詳細調査のご協力について
問5	建設分野における脱炭素化・低炭素化全般についてご意見やご要望

3. 調査期間

令和6年9月30日(月)まで

(※期限後もウェブサイトは当面、閉鎖しませんので、ご回答をお願いします。)

4. 配布物

- 01_我が国建設関連企業の有する脱炭素化技術について（調査依頼）.pdf←本依頼状です。
- 02_【R6_脱炭素化技術アンケート調査票】サンプル.pdf
- 03_説明書_『RepoBox』によるアンケート回答・提出の仕方.pdf
- 04_参考資料_我が国建設関連企業の有する脱炭素化技術について（令和4年度調査結果概要）.pdf

5. ご回答方法

ご回答者は、アンケート用のウェブサイト『RepoBox』にログインし、アンケート調査票及び記入例（MicrosoftExcel形式）をダウンロードして下さい。

調査票にご記入後、関連資料を添えて、同ウェブサイトへアップロードして下さい。

◆アンケート提出先 <https://v2.repobox.jp/>

「RepoBox」は本アンケートの業務委託先：一般財団法人国土技術研究センター（JICE）が運用する調査支援クラウドです。

◆提出コード HSMV-00001-T9RJ23A

提出コードは、「RepoBox」に登録・ログイン後に入力するものです。
詳しくは、別途の説明書をご覧ください。

『RepoBox』へのログイン、アンケート調査票のダウンロード、アップロードの仕方については、別途の説明書をご覧ください。

また、令和4年度調査に実施したアンケート調査結果の概要を添付します。ご回答の参考にして下さい。

6. 問合せ先

本アンケートの趣旨について	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 岡本 メール： okamoto-y84vx@mlit.go.jp 電 話：03-5253-8111（内線22343）
	国土交通省国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター建設経済・環境研究室 主任研究官 原野、布施 メール： harano-t92ta@mlit.go.jp fuse-j22aa@mlit.go.jp 電 話：029-864-2211
本アンケートの回答方法について	業務委託先：一般財団法人国土技術研究センター（JICE） 技術・調達政策グループ 佐々木、山口、水田 メール： jice-cn-solution@jice.or.jp 電 話：03-4519-5005

以上